



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2021.1.12

明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。去年は、新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。PTA行事も、中止や制限された中での実施で大変残念でした。年明け後も愛媛県では連日陽性者の発表があり、今後も予断を許さない状況が続いています。早くこの事態が終息して、日常が戻ってくれることを祈っています。

始業式の日は大変寒く、積雪もありましたが、休み時間には多くの児童生徒が運動場に出て元気に遊んでいました。雪と戯れている姿を見ると、子どもたちのパワーが伝わってきて元気をもらいました。

始業式に次のような話をしました。

新年明けましておめでとうございます。

冬休み前に、年末年始は家でのお手伝いを頑張ってくださいとお願いしましたが、できましたか。

さて、去年は、新型コロナウイルスで大変な一年でした。一斉休校や分散登校で、友達と思うように会えない時期がありました。学校の行事も、人数を制限したり同じ空間にいても距離を取らなければならなかったりと、人と人の絆や結びつきの大切さを感じた一年間だったと思います。

「一期一会」この漢字は、読めますか。そう「いちごいちえ」と読みます。「一期」は「一生」、「一会」は字のとおり「一度会う」という意味です。これは茶道を広めたことで有名な千利休という人が言った言葉とされています。お茶会の席での心得を述べたもので、一生に一回の出会いだと思っておもてなしなさい、接しなさいと言ったことから有名になった言葉です。そこから、今では、「人との出会いを大切にしましょう。」あるいは「一生に一回の出会い、これが最後に会う機会だと思って真心をもって人に接しましょう。」という意味で使われています。これが最後に会う機会だと思って人と接するとはどういうことでしょうか。この後、学級担任の先生と考えてみてほしいと思います。

1年前のこの時期は、中国での新型コロナウイルスのニュースが出ていましたが、それがここまでの事態になるとは誰も想像していませんでした。今日は1月8日ですが、1月17日は何の日か知っていますか。1995年1月17日は阪神大震災が、2011年3月11日には東日本大震災が起きました。たくさんの方が亡くなり、突然の別れが訪れた人がたくさんいました。原子力発電所の事故も起こり、最初は2、3日で自宅に帰られると思って避難したものの、いまだに帰宅できていない人がまだたくさんいます。突然、今の普通が普通でなくなるということが起こるかもしれません。ですから、クラスの友達、上級生や下級生、先生、家族、地域の人に、一期一会の気持ちで接してほしいと思います。

3学期は、1年の仕上げの時期です。以前、「残り5パーセントを大事にしよう」という話をしましたが、最後まで頑張り抜いて、いい仕上げをしてほしいと思います。

コロナ禍がはやくおさまって、2021年が良い年になることを祈っています。